

リア設定数値に関して（20系アルファード・ヴェルファイア及び80系ヴォクシー・ノア・エスクァイア）

パーフェクトダンパーは同じモデルで外観に差が無くても販売時期・排気量・駆動方式で  
スプリングやショックの仕様が何度も変わっており、設定数値も細かく違います。

新品購入日や購入経路が分からない物は仕様が特定できないので詳細数値は分かりません。

詳細数値をお問い合わせ頂いても回答が出来ませんので、装着に関するおおよその数値を説明します。

整備士資格を持った方と作業を行ってください。

リアスプリング・スプリングアジャスター・リアショックを取付けたら、次にホイールを装着して  
ジャッキを下ろし車を前後に動かして車高を確認します

車高調整が必要な場合はスプリングアジャスターの2枚のシートを緩めて調整してください

この部分の長さは製品や車輛の仕様によって異なるのでお問い合わせ頂いても回答しておりません

車高が決まったら正しい乗り心地を確保する為リアショックストローク長を調整してください



リフトから車両を降ろし水平な場所で車両を前後に動かします。  
例として3メートルほど動かしてください。



シフトレバーをPに入れエンジンを停止しサイドブレーキは引かない状態で  
計測します

タイヤが地面に設置している状態で左図の様にダストブーツ  
（バン普拉バー一体式）をストップする部分まで下げます



注：説明のためタイヤを外した状態にしています  
またダストブーツの一部をカットしています

ダストブーツを下げたら左図の様にストローク長を計ります

ストローク長が70mm±10mmから大きくずれていると乗り心地が  
悪くなりますので調整してください

70mm以上ある場合はショックを伸ばすとストローク長が縮みます

70mm以下の場合はショックを縮めるとストローク長が伸びます